

車両用収納装置

特許 No. 6160551

発明者 飯谷憲司, 近藤武司

[発明の属する技術分野]

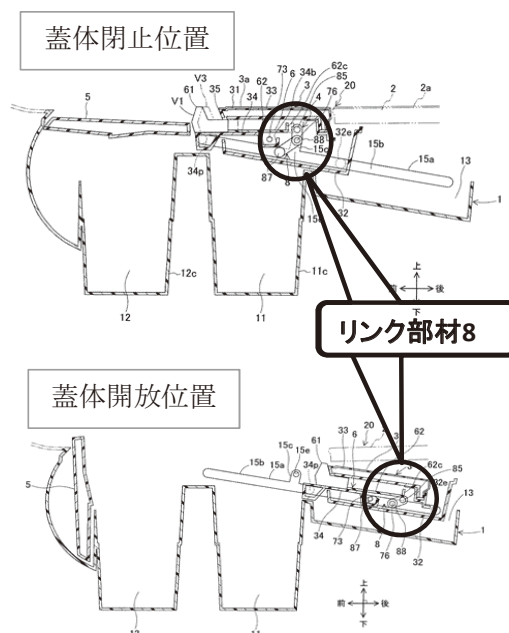
本発明は、開閉可能な蓋体を有する車両用収納装置に関する。

[発明の概要]

車両用収納装置は、収納部 11 を有する本体部材 1 と、本体部材 1 の収納部 11 の開口を塞ぐ蓋体 3 と、蓋体 3 を閉止位置と開放位置との間で移動させる蓋体移動手段 4 とを備え、蓋体移動手段 4 は、蓋体 3 を閉止位置にさせるときには、蓋体 3 をアームレスト 2 に近接させて蓋体 3 の意匠面 3a をアームレスト 2 の意匠面 2a と略同一高さ位置させ、蓋体 3 を開放位置にさせるときには、蓋体 3 をアームレスト 2 よりも低い位置に下降させた後、蓋体 3 をアームレスト 2 の下側に移動させるよう、構成されており、蓋体移動手段 4 は、蓋体 3 と本体部材 1 との間に設けられ、蓋体 3 をアームレスト 2 に対して上下移動させるリンク部材 8 を有している。

[発明の効果]

アームレストと干渉させずに蓋体を開閉させることができる。



ガラスラン

特許 No. 4888187

発明者 安達健太郎, 吉岡真一

[発明の属する技術分野]

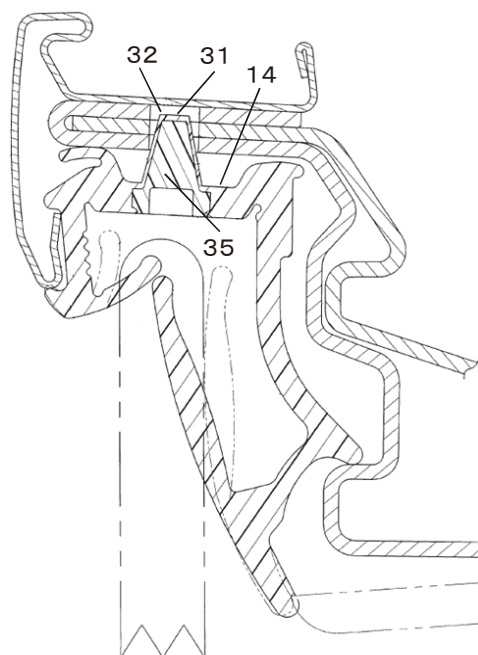
本発明は、ガラスランに関する。

[発明の概要]

ガラスランのコーナーの型成形部には、チャンネル部に設けられた孔 32 に嵌め込まれて係止される規制突起 31 が設けられている。規制突起 31 には、型成形部よりも硬質のインサート部材 35 が埋設されている。規制突起 31 の外周面は段差のない滑らかな平面又は曲面として構成されている。また、型成形部の長手方向に対して直交する方向における規制突起 31 の横幅は、基底部 14 との境界部である付根部から突出方向先端側に向けて次第に狭くなっている。

[発明の効果]

インサート部材が埋設された規制突起が型成形部の基底部に設けられ、チャンネルの取付部に形成された孔に嵌り込んで係止されるため、ドアガラスの開閉によるガラスランのずれ移動を規制する。特にインサート部材が埋設されて露出しないことで、孔と衝突することによる異音が防止できる。



ウォーターアシスト成形品

特 許 No. 6102769

発明者 岡 哲史, 牧 吉則, 馬淵 修, 木野 等
 [発明の属する技術分野]

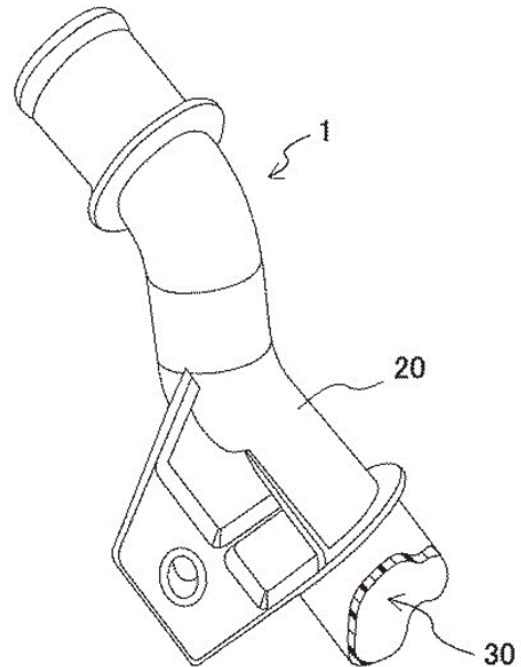
本発明はウォーターアシスト成形法と呼ばれる成形方法で得られた成形品に関する。

[発明の概要]

成形型のキャビティに注入された成形材料中に液体を圧入することで前記成形材料を前記キャビティの外部に押し出して中空部 30 を形成し、壁部 20 と、前記中空部 30 と、を備えるウォーターアシスト成形品 1 を成形する成形工程と、前記キャビティの外部に押し出した前記成形材料を、前記成形工程において前記成形材料の少なくとも一部として用いるリサイクル工程と、を有し、前記成形材料は、PA66 樹脂 / PA612 樹脂 / グラスファイバーの 3 成分を含み、前記 3 成分の質量の和を 100 質量%としたときに、各々の成分の含有量を 23 質量%以上 43 質量%以下とした、ウォーターアシスト成形品 1 の製造方法。

[発明の効果]

製造時の成形材料の損失分が、全量または略全量リサイクル可能になる。



エアバッグ装置

特 許 No. 4946984

発明者 石黒直彦, 森田文平, 浅岡道久, 伊藤 瞬
 [発明の属する技術分野]

本発明は、エアバッグの内圧制御や形状制御などに利用できるアクチュエータに関する。

[発明の概要]

作動ピンを有したピストンの先端壁部をシールリングを介してシリンダケースの天井壁部に当接させることにより、作動前におけるピストンの前方側への移動を規制することができ、ガスがピストンの噴出孔を通してシリンダケースとピストンの間に流れることにより、作動ピンを迅速に後退移動させることができるアクチュエータ。

[発明の効果]

シリンダケースの天井壁部とピストンとの間にシールリングを入れると言う簡単な構成で、噴出孔が天井壁部により塞がれることがなくなり、ガスをシリンダケースとピストンとの間に流せて、作動ピンを迅速に後退移動させることができる。

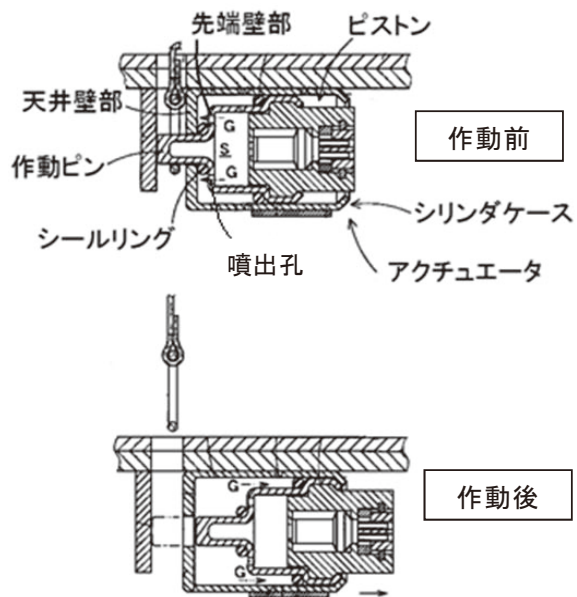


図. 作動前後のアクチュエータ

発光装置

特 許 No. 6256699

発明者 三輪朋弘, 酒井和宏, 下西正太, 武田重郎

[発明の属する技術分野]

本発明は発光装置に係り、詳しくは、複数のLEDチップが直列接続されたLEDストリングを複数個並列接続し、紫外光LEDチップまたは紫色LEDチップと青色LEDチップとを混在させた発光装置に関する。

[発明の概要]

紫外光LEDチップまたは紫色LEDチップ17と青色LEDチップ18とが直列接続された複数のLEDストリング51～54間で、紫外光LEDチップまたは紫色LEDチップ17の個数と、青色LEDチップ18の個数とがそれぞれ同一であり、紫外光LEDチップまたは紫色LEDチップ17を、青色LEDチップ18が囲むように配置された、発光装置。

[発明の効果]

紫外光LEDチップまたは紫色LEDチップと青色LEDチップとを複数個直並列接続した際に、発光ムラの発生を防止可能な発光装置を提供することができる。

